

風薫る白い花の香かな

撮影取材で出会った探訪記

第1話

尾道市文化財保護委員
尾道ユネスコ協会事務局長
写真家 村上宏治

自身のルーツをめぐる旅には、柑橘とは切っても切れない深い関係がありました。

柑橘を訪ね歩く旅が始まったのはいつ頃からでしょうか。めぐる旅で出会った、歴史的史実に目を向けてどれ位の時間が経ったのでしょうか。始まりは、私自身の村上という苗字のルーツでした。私の出身は、広島県尾道市向島町津部田です。なぜ津部田なのか、そこに鍵がありました。

天正十六年（二五八八）に豊臣秀吉が出した海賊衆（水軍）に対する三ヶ条があります。その内容といふのは・・・

本拠地を明け渡し、
一、豊臣政権体制の大名となるか。
二、特定の大名の家臣団となるか。
三、武装放棄し、百姓（さまざまな職を意味する古称）となるか。

三つの選択肢を発令した海賊禁止令。その事で因島の村上海賊たちは、一旦本拠地である因島を離れることになります。その移住



しまなみ海道にかかる因島大橋。向島側から因島を望むこの橋の下は、一見穏やかに見える海面は、10ノット（時速20km）の潮流が生まれる瀬戸内海の難所の一つ「布刈瀬戸」。

時代を超えて出逢う、不思議な運命の糸。因島村上の末裔である自身と、小早川家の現当主。

小早川家：一旦はその家系は途絶えるも、明治維新の時に、お家再興となります。

今から三十年程前、フランスのル・マン近郊で行われる、世界最高峰の一つである、二四時間四輪耐久レース。ル・マンに参戦したマツダが総合優勝を果たします。世界にその名を知らしめた、そのマツダを率いる総合監督。当時、私は取材をする立場でした。マツダの総合監督となると、雲の上の人です。そのレースを最後の取材と決めていた私は、取材後に尾道へ帰郷しました。

そして時が経ち、平成二十九年（二〇一七）に小早川隆景公の三原城築城四五〇年記念で、依頼を受けた映像制作事業。

強烈に記憶にありますマツダ総合監督のそのお名前は「小早川隆治」氏です。意を決してお尋ねすると、まさしく小早川家のご当主だったのです。

始まった交流の中で、やがて毛利家や小早川家から受け継がれた全ての宝物を拝見しました。そこには見え隠れする村上海賊の存在がありました。



小早川隆景の陣羽織（三原市所蔵。赤いロードに使用された顔料は、当時日本にはなかった東南アジアに生息する貝から抽出した顔料と素材でした。

現在は九州を主に、隆景と柑橘の足跡を辿っています。

秀吉に「東は家康に、西は隆景に任せれば国は安泰」とまで言わせた、知将と言われた小早川隆景が取った大きな戦術は、戦を避け、神社仏閣の再興と修復をすることでした。そして目立ちませんが、必ず柑橘が登場するのです。玄界灘の荒海の宗像の海民の守り神である九州は世界遺産認定の宗像大社。そして香椎宮・宮崎宮・奈多宮をはじめ、海の民のランドマークとなる神社仏閣を



香椎宮



祭壇上の九年母

十二月に宗像大社で行われる九年母をお祀りする特殊な神饌の古式祭。



宗像大社

隆景公が再興・復興した北部九州の社殿、宗像大社・香椎宮・宮崎宮。



宮崎宮

小早川隆景は、なぜ柑橘に着目したのか：

東南アジアはジャワ原産の九年母が、日本に入ってきた現時点における最古の記録は、一五八九年因島にて栽培を奨励する記録が残ります。大三島は大山祇神社の古文書には、天文十年（一五四二）村上海賊が、東南アジアより持ち帰った柑橘を、伊予国は戦国大名の河野通直に贈り、病気が改善されたと記録が伝えます。

小早川家の本家は、長州毛利家。長州の家々には、必ず柑橘の木が植えられていました。色々な説はあるものの、・・・もしや薬膳的存在だったのでは・・・海を旅する海民達は、ビタミン不足から起こる、恐ろしい壊血病の予防策として保存の効く柑橘を、大切にしていたのでしょうか。今では嗜好品の要素が強い柑橘ですが、五〇〇年前の当時を想像すると、薬膳としての意味合いは納得できると考えてもいます。

民を大切にした武将としても知られています。隆景行くところに柑橘あり、九年母があり、その



八朔を発見し育て命名した恵徳上人（密厳浄土寺 蔵）



八朔を世に知らしめた田中清兵衛



小早川家現・当主小早川隆治

九年母がやがてザボンと結ばれて八朔という実生となつてこの世に生まれ、それを発見した因島田熊の浄土寺の恵徳上人。そこに夢を託した田中清兵衛氏と島の人々の人間ドラマ。そのお寺様とも出会い、清兵衛氏の血縁関係にあたる方との出会い。そして発足した「八朔ゆかりの会」のメンバーとして、これを強くご縁と感じ、柑橘を、八朔を綴りたいと思うのです。スイーツとしての視点、ヒューマンドラマの視点、はたまた、薬膳としての視点。出会いには私に何をすべきと謎かけしてきたのか。その答え探しの一年になりそうな予感がしています。